

(一) つぎの——せんの漢字のよみがなを
——せんの右に書きなさい。

(30)
1×30

1 遠足のとき、バスの中で

音楽の時間にならった歌を

みんなで歌った。

2 電車のまどから工場の

高いえんとつが見えた。

3 火曜日に、ほけん室で

目のけんさをうける。

4 夕食につかった茶わんを

戸だなにかたづける。

5 かんらん車ののり場の前で

自分のじゅん番をまつ。

6 図書かんでかりたむかし話の

本をやつと読みおえた。

7 晴れた日に、弟といっしょに
原っぱを走り回ってあそんだ。

船 室 間 強 京

数 答 思 親 通

(二) つぎの漢字のふといところはなんばんめに
かきますか。○の中にすう字を書きなさい。

海にしずむ太ようをながめる。

来月、町内の夏まつりがある。
太いだいこんを二本買った。

きのう、親せきの人のが家に来た。

——うらへづく——

8 朝、犬をつれて公園の中を

さん歩した。

9 夏休みには父のふる里に

行つて、海でおよいだり

貝をひろつたりする。

10 歯ブラシが古くなつたので
新しいものと交かんした。

新あたらしくて、うみでよいだり

歯ブラシが古くなつたので
新しいものと交かんした。

王さまのひげは長かつた。

校門の前で校長先生に会つた。

ベランダで星をかんさつする。

土星のしゃしんを図かんで見た。

家のにわに白いねこがいた。

ぞくで寺におまいりする。

(三) つぎの——せんの漢字のよみがなを
——せんの右に書きなさい。

(10)
1×10

(四) つぎの□の中に漢字をかきなさい。

糸	广	頂	辻	イ	(五) れいのようにおなじなかまの漢字を □の中にかきなさい。		北	馬	秋	雨	山
点線	廣場	頭・わらい	今週・山道	工作・体力	(20) 2×10		南	牛	春	雪	谷
絵本	店先	顔	人・山林				あらい	少ない	おす	強い	弟

9級 A

○この答えを見て、書けなかったところは
どこか、まちがったところはどこか、
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、
そのままにしないで、すぐに練習をして
正しくおぼえましょう。

○あなたのせいせきは、40日ほどあとに
お知らせします。
受かった人には合かくしょうしょを送ります。
楽しみに待っていてください。
受からなかった人にもお知らせします。

△合かくしているかどうかなどのお問い合わせには
お答えできません。

[不許複製]

(六) つぎの漢字の○のところは、はねるか、
とめるか、ただしかきかたで○の中に
かきなさい。

3 国語の教科書の	2 光る星を見つけた。	1 答え合	5 汽車	4 市場	3 ぶた肉	2 町の中心	1 弓と矢	(れい 字→字 下→下)
詩をノートにうつす。	2 夜、東の空に明るく	1 計算もんだいをといて 3 合わせをした。	10 よい考え	9 野さい	8 まどの外	7 每年	6 赤い風船	(10) 1×10

8 黄色くなる。	7 友だちとまちあわせた。	6 黒い鳥が羽を	5 妹が母に手のつめを	4 川に入っていると、小さい
24 黄色くなる。	22 友だちとまちあわせた。	17 黒い鳥が羽を	16 切つてもらつてている。	11 魚が足首の近くに
25 黄色くなる。	20 午後三時に公園で	18 黒い鳥が羽を	15 妹が母に手のつめを	12 首の近くに